

証券コード：6899

株主の皆様へ 第50期報告書

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

heart interface®

心がつたわる通信・制御技術



株主の皆様へ



株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第50期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）が終了いたしましたので、事業内容の概要をご報告申し上げます。

当社グループは平成24年4月から始まりました中期経営計画の初年度として「Start New ASTI」のスローガンのもと次の4項目を重点に取り組んでまいりました。

- ① 収益体質へ構造転換する
- ② 技術成果を新規ビジネスに結実させる
- ③ グローバルビジネス展開で成長軌道を築く
- ④ 国内拠点再構築で、先進・安全・高効率な製造体制を築く

①の収益体質への転換につきましては、グループ各社の生産体制の合理化や物流の見直し、販管費の削減等を進めてまいりました。

②の技術成果につきましては、システム設計力を磨き、民生用ロボットコントローラの開発を進めて量産を開始しましたほか、微細加工技術を応用したマイクロニードルにつきましては、バイオ・医療分野での商品開発を進めております。

③のグローバルビジネス展開につきましては、浙江雅士迪電子有限公司では車載用電子制御基板製造を開始し、ASTI ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITEDでは車載用コントローラに加え、民生用ロボットコントローラ、洗濯機用電子制御基板の量産を開始して現地市場向け製品の拡大を進めてまいりました。

④の国内拠点再構築につきましては、掛川工場を製造コア技術追求の拠点として基板生産の集約を進めたほか、印刷・塗装工程を含めて量産を開始いたしました。

こうした取組みの結果、当連結会計年度の業績は、売上高は車載電装品、ホームエレクトロニクス製品の販売増加により32,300百万円（前期比5.4%増）となりました。営業利益は掛川工場移転経費や減価償却費の増加により178百万円（前

期比9.6%減）となりました。また、経常利益は円安による為替換算益により441百万円（前期比668.9%増）、当期純利益は国内生産拠点の再編成に伴う固定資産の減損損失や税金負担等により188百万円（前期は当期純損失131百万円）となりました。

なお、第50期の期末配当金は、安定的な配当の継続を基本に、業績及び今後の事業展開等を総合的に勘案いたしまして、1株につき5円とさせていただき、中間配当金を含めすと当期の年間配当金は1株につき10円といたしました。

株主の皆様におかれましては、今後とも相変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 鈴木 伸和

Q1 社長に就任された現在の心境をお聞かせください

A1 浜松の地に生まれ大学卒業後ASTI株式会社に入社した私ですが、社長という重責を強く感じています。皆様の期待に応えるよう精一杯の努力をし社業発展に尽力致します。

Q2 どのような会社になりたいと思っていますか

A2 ステークホルダーから将来に夢を託せる会社になりたいと思います。



顧客から信頼され
社会から認められ
従業員が満足し
株主から期待される
会社となる。

Q3 グループ全体の動向についてお聞かせください

A3 国内の事業環境は厳しい状況が続きますので、攻め所を絞り込み成長戦略を描いてまいります。また、グローバル事業については新興国を中心に伸張が期待されますので、海外拠点の事業拡大に注力してまいります。

Q4 今後の経営方針、課題を教えてください

A4 当社は本年創立50周年を迎えましたので今期を「次なる半世紀に向けてのスタート元年」と位置づけ、ものづくりの総合力で事業基盤を強化し、技術を核とした新たなASTIを築き上げてまいります。

浙江雅士迪で車載用電子制御基板を生産開始

中国の子会社、浙江雅士迪電子有限公司は、2012年11月に建替竣工した新第一工場に最新の基板実装機を導入し、高い要求品質にも対応できる生産環境を整えました。地元政府も大変注目しており、新聞にも掲載されました。

社員一丸となって立上げ準備を進め4月下旬に量産を開始し、従来の車載用ワイヤーハーネスの主力工場から車載用電子制御基板実装の主力工場へと変わりつつあります。

今後は、車載用ワイヤーハーネス事業に加え、車載用電子制御基板の生産で事業拡大を図ります。

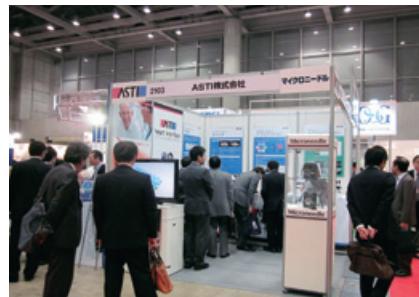
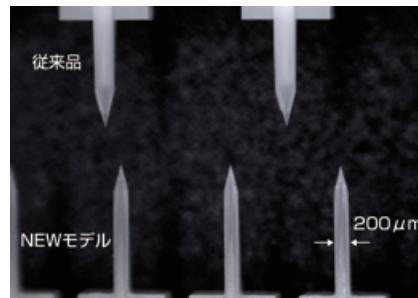


マイクロニードルNEWモデルの開発及び展示会出展

2011年プレス発表以来、様々な反響を頂いてきた痛くない注射針「マイクロニードル」については、さらなる技術開発に取り組み、従来品より針の極細化や狭ピッチ化、生産性向上を図ったNEWモデルの開発を進めました。本開発品は、2013年4月24～25日のMEDTEC JAPAN2013及び5月8～10日のBIOtech2013に出展いたしました。MEDTECでは最新技術フォーラムで講演を行い、100名を超えるお客様に聴講いただきました。ASTIの展示ブースにも、常に多くの方が訪れてくださいました。

ASTIのマイクロニードルに対する世の中の高い期待を改めて実感しました。

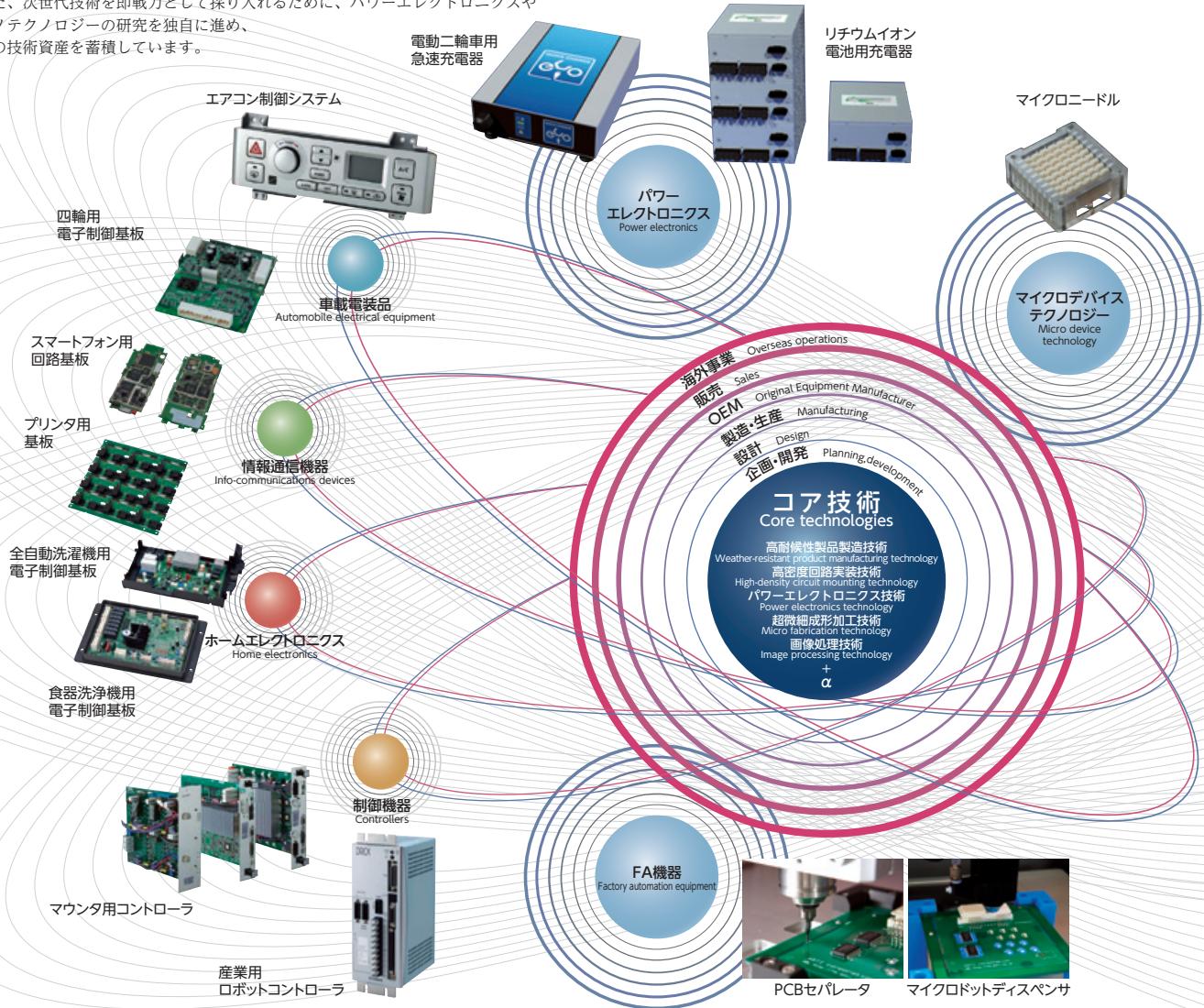
また、電気学会論文誌E2012年5月号に掲載された弊社と光産業創成大学院大学とのマイクロニードルに関する共著論文が、電気学術振興賞論文賞を受賞しました。



事業内容

電子機器分野のスペシャリストとして、「コア技術」から生まれる、高い競争力。

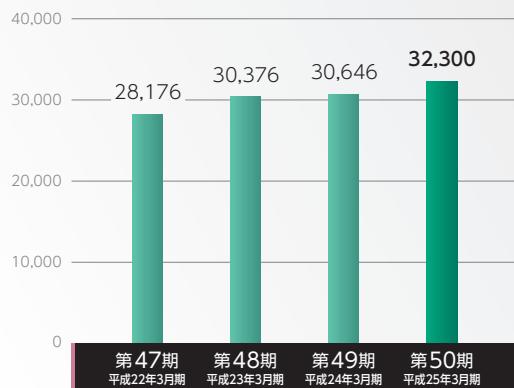
ASTIは、創業当初の楽器・自動車関連の電子機器製造から、現在の車載電装品、ホームエレクトロニクス、情報通信機器、制御機器の主要4事業への展開を通して、「ないものはつくり出そう」「実現できるまでチャレンジしよう」の精神のもとに、電子機器分野のスペシャリストとして、独自のコア技術を確立してきました。ASTIの強みは、お客様の求める高信頼、高精度、ハイスピード、小ロット、低コストなどのご要望にしっかりとお応えできるだけでなく、技術開発スタッフにより、企画段階から開発、設計、試作、生産、品質管理まで、一貫した総合能力を発揮できること。また、次世代技術を即戦力として採り入れるために、パワーエレクトロニクスやナノテクノロジーの研究を独自に進め、その技術資産を蓄積しています。



連結財務ハイライト

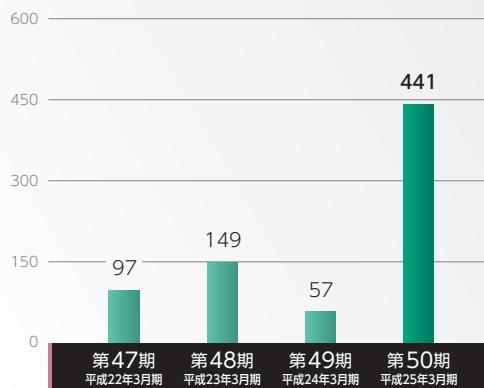
売上高

(単位：百万円)



経常利益

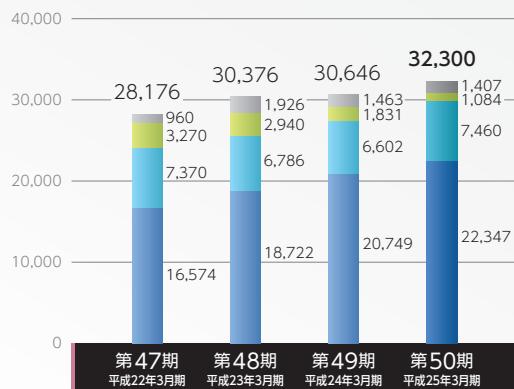
(単位：百万円)



セグメント別売上構成

(単位：百万円)

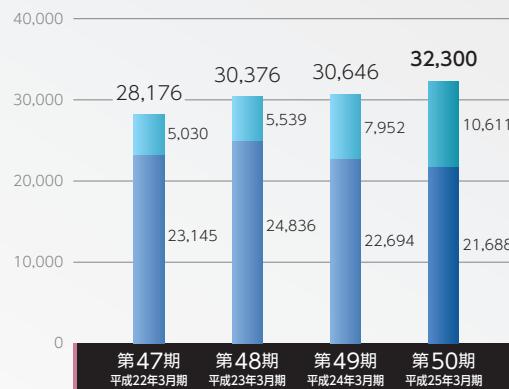
■ 車載電装品 ■ ホームエレクトロニクス
■ 情報通信機器 ■ その他



地域別売上構成

(単位：百万円)

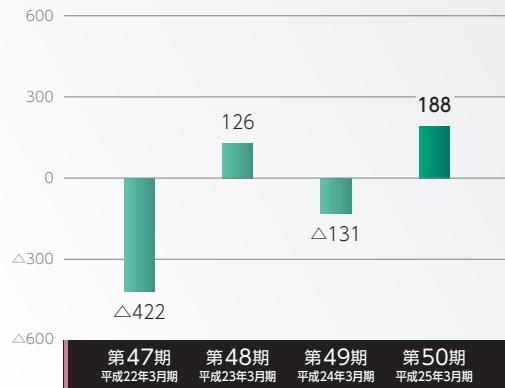
■ 日本 ■ アジア



(注) 1. 第47期の実績につきましては、第48期以降の報告セグメントの区分に組み替えて記載しております。
2. その他の主要製品は、産業用ロボットコントローラ、FA機器です。

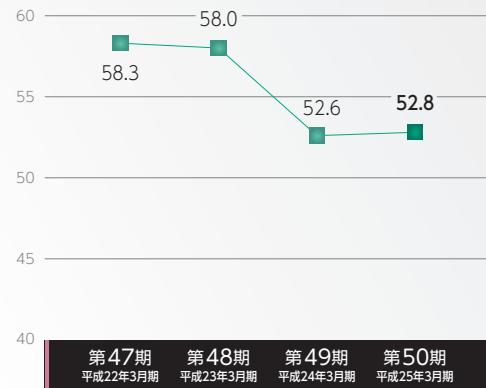
当期純利益

(単位：百万円)



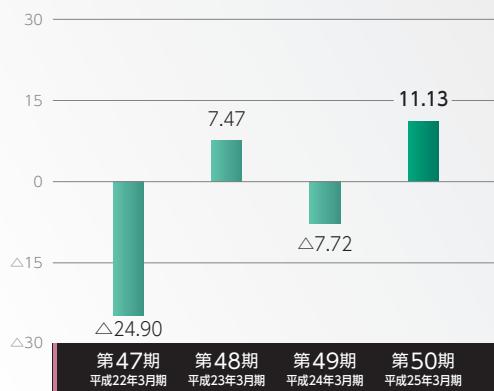
自己資本比率

(単位：%)



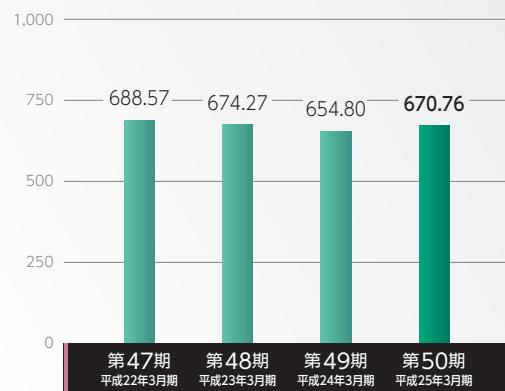
1株当たり当期純利益

(単位：円)



1株当たり純資産額

(単位：円)



連結決算の概要

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在
資産の部		
流動資産	12,000	12,296
固定資産	9,572	8,838
有形固定資産	8,446	7,757
無形固定資産	219	211
投資その他の資産	906	869
資産合計	21,573	21,135
負債の部		
流動負債	7,942	8,308
固定負債	2,235	1,705
負債合計	10,177	10,013
純資産の部		
株主資本	11,475	11,457
資本金	2,476	2,476
資本剰余金	2,640	2,640
利益剰余金	6,410	6,390
自己株式	△ 50	△ 50
その他の包括利益累計額	△ 90	△ 341
その他の有価証券評価差額金	75	44
為替換算調整勘定	△ 165	△ 385
少数株主持分	10	5
純資産合計	11,395	11,122
負債・純資産合計	21,573	21,135

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日	自平成23年4月1日 至平成24年3月31日
売上高	32,300	30,646
売上原価	29,010	27,470
売上総利益	3,290	3,176
販売費及び一般管理費	3,111	2,979
営業利益	178	197
営業外収益	377	151
営業外費用	114	291
経常利益	441	57
特別利益	3	1
特別損失	127	48
税金等調整前当期純利益	317	10
法人税、住民税及び事業税	82	94
過年度法人税等	-	47
法人税等調整額	41	3
少数株主損益調整前 当期純利益又は純損失 (△)	192 △	135
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	3 △	4
当期純利益又は純損失 (△)	188 △	131

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日	自平成23年4月1日 至平成24年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	778	1,522
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,861	△ 2,108
財務活動による キャッシュ・フロー	1,140	557
現金及び現金同等物 に係る換算差額	86	△ 31
現金及び現金同等物 の増減額 (△減少)	144 △	60
現金及び現金同等物 の期首残高	1,325	1,386
現金及び現金同等物 の期末残高	1,470	1,325

連結株主資本等変動計算書 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			少数株主 持分	純資 産計
	資本金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自己株式	株主資本 合 計	その他の有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	2,476	2,640	6,390	△ 50	11,457	44	△ 385	△ 341	5	11,122
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△ 84		△ 84					△ 84
剰余金の配当 (中間配当)			△ 84		△ 84					△ 84
当期純利益			188		188					188
自己株式の取得				△ 0	△ 0					△ 0
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額 (純額)						30	220	250	4	254
連結会計年度中の変動額合計	-	-	19	△ 0	18	30	220	250	4	273
当期末残高	2,476	2,640	6,410	△ 50	11,475	75	△ 165	△ 90	10	11,395

個別決算の概要

貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在
資産の部		
流動資産	9,083	10,062
固定資産	11,050	10,587
有形固定資産	5,825	5,881
無形固定資産	57	58
投資その他の資産	5,167	4,647
資産合計	20,134	20,650
負債の部		
流動負債	6,706	7,205
固定負債	2,206	1,696
負債合計	8,912	8,902
純資産の部		
株主資本	11,146	11,703
資本金	2,476	2,476
資本剰余金	2,675	2,675
利益剰余金	6,045	6,601
自己株式	△ 50	△ 50
評価・換算差額等	75	44
その他有価証券評価差額金	75	44
純資産合計	11,221	11,747
負債・純資産合計	20,134	20,650

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期		前 期	
	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日	自平成23年4月1日 至平成24年3月31日	自平成24年4月1日 至平成23年3月31日	自平成23年4月1日 至平成24年3月31日
売上高	23,222	24,268		
売上原価	20,896	21,747		
売上総利益	2,326	2,520		
販売費及び一般管理費	2,577	2,554		
営業損失 (△)	△ 251	△ 33		
営業外収益	138	97		
営業外費用	93	68		
経常損失 (△)	△ 206	△ 4		
特別利益	11	1		
特別損失	121	43		
税引前当期純損失 (△)	△ 316	△ 47		
法人税、住民税及び事業税	22	29		
過年度法人税等	—	47		
法人税等調整額	47	0		
当期純損失 (△)	△ 386	△ 124		

株主資本等変動計算書 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本										評価・換算差額等		純 資 産 計	
	資 本 金	資本剰余金			利 益 準 備 金	利益剰余金				自己株式	株主資本 合 計	その他有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等合計
		資 本 準 備 金	資本剰余金 合 計	利 益 準 備 金		その 他	利益剰余金 合 計	利益剰余金 合 計						
当期首残高	2,476	2,675	2,675	50	20	6,600	△ 68	6,601	△ 50	11,703	44	44	11,747	
事業年度中の変動額														
別途積立金の取崩						△ 300	300	—		—			—	
剰余金の配当							△ 84	△ 84		△ 84			△ 84	
剰余金の配当 (中間配当)							△ 84	△ 84		△ 84			△ 84	
当期純損失							△ 386	△ 386		△ 386			△ 386	
自己株式の取得									△ 0	△ 0			△ 0	
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額 (純額)											30	30	30	
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	—	△ 300	△ 255	△ 555	△ 0	△ 556	30	30	△ 526	
当期末残高	2,476	2,675	2,675	50	20	6,300	△ 324	6,045	△ 50	11,146	75	75	11,221	

拠点

〔国内〕

01 本社工場



04 都田工場



02 掛川工場



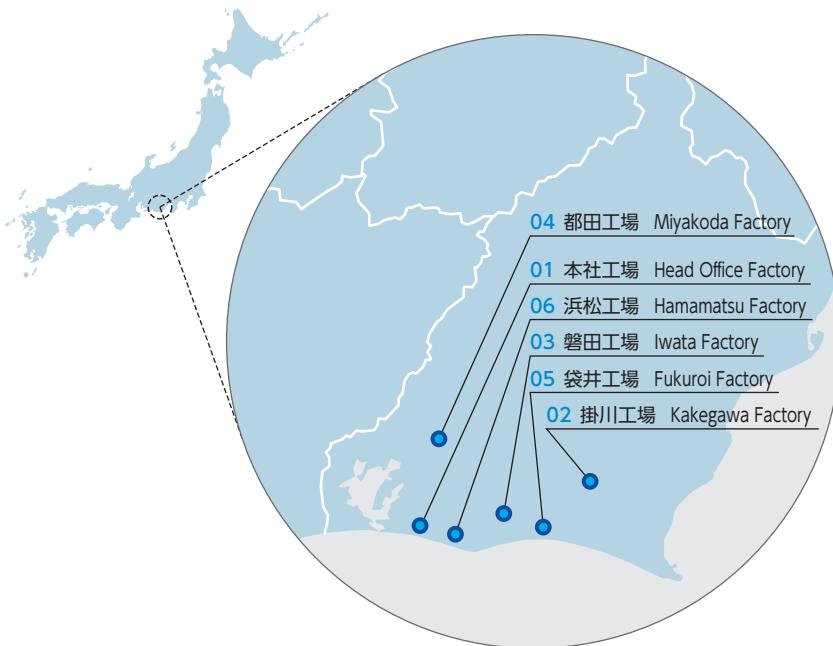
05 袋井工場



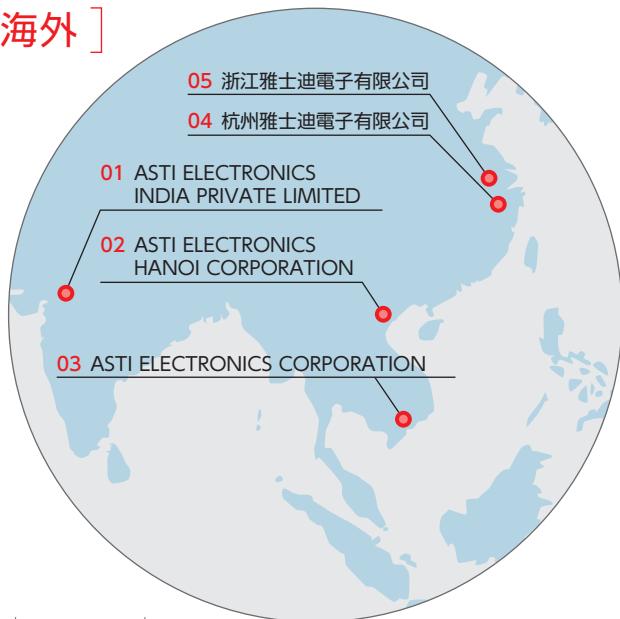
03 磐田工場



06 浜松工場



〔海外〕



01 ASTI ELECTRONICS
INDIA PRIVATE LIMITED



02 ASTI ELECTRONICS
HANOI CORPORATION



03 ASTI ELECTRONICS
CORPORATION



04 杭州雅士迪電子有限公司



05 浙江雅士迪電子有限公司



株式の状況

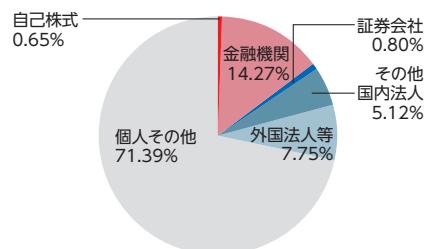
株式の状況 (平成25年3月31日現在)

発行可能株式総数	48,000,000株
発行済株式の総数	17,085,034株
株主数	2,120名
大株主	

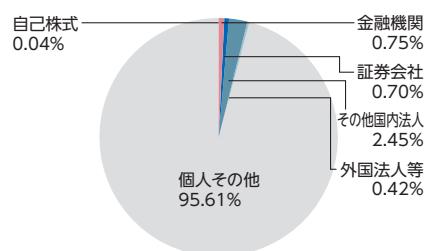
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
朝元 愷 融	2,353,106	13.9
ビーエフフォーティティロープライドストック ファンド(プリンパル オール セクター サポートアリオ)	1,250,000	7.4
A S T I 共 栄 会	1,154,440	6.8
A S T I 従 業 員 持 株 会	1,002,297	5.9
竹 田 和 平	407,000	2.4
株 式 会 社 名 古 屋 銀 行	396,000	2.3
株 式 会 社 静 岡 銀 行	360,000	2.1
A S T I 役 員 持 株 会	356,307	2.1
日 本 生 命 保 険 相 互 会 社	311,200	1.8
浜 松 ビ ア ノ ア ク シ ョ ン 株 式 会 社	248,000	1.5

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

〔所有株式数別分布状況〕



〔所有株主数別分布状況〕



会社概要

会社概要 (平成25年6月21日現在)

社名	ASTI株式会社
英文社名	ASTI CORPORATION
本社	静岡県浜松市南区米津町2804番地
設立	1963年5月
資本金	2,476,232,516円

主要製品

【車載電装品】

各種電子制御ユニット、エアコン制御システム、
車載・船舶用ワイヤーハーネス

【ホームエレクトロニクス】

洗濯機用電子制御基板、食器洗浄機用電子制御基板、
衣類乾燥機用電子制御基板

【情報通信機器】

携帯電話機用回路基板、プリンター用電子制御基板

【その他】

産業用ロボットコントローラ、FA機器

経営体制 (平成25年6月21日現在)

名誉会長	朝元 愷 融	常勤監査役	深津 信 敏
代表取締役	鈴木 伸 和	監査役	藤田 雅 弘
取締役	植平 幹 夫	監査役	田中 範 雄
取締役	内山 康 弘		
取締役	蜂谷 正 彦		
取締役	野末 武 志		

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当基準日	3月31日及び中間配当を実施する場合は9月30日
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
特別口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
公告方法	電子公告 (http://www.asti.co.jp)

ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

<郵便物送付先・電話お問い合わせ先>

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社等になります。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続取扱店 (住所変更、株主 配当金受取り方 法の変更等)		みずほ証券 本店、全国各支店 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店及び全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行及びみずほ銀行の本店及び全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。みずほ証券で単元未満株式の買増請求手続きをされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金していただく必要があります。

○配当金計算書について

配当金支払の際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当支払の都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

[ホームページのご案内]

URL <http://www.asti.co.jp>



株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 6899

いいかば 検索

空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を差し上げていただきます。

※本アンケートは、株式会社 a2media(エーツーメディア)の提供する「株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900 (平日 10:00~17:30)
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

ASTI株式会社 〒432-8056 静岡県浜松市南区米津町2804番地



UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。